

衆議院原子力問題調査特別委員会ニュース

平成 27. 4. 16 第 189 回国会第 2 号

4 月 16 日（木）、第 2 回の委員会が開かれました。

1 原子力問題に関する件

- ・原子力規制委員会の活動状況について、田中原子力規制委員会委員長から説明を聴取しました。
- ・赤池文部科学大臣政務官、田中原子力規制委員会委員長、政府参考人及び向大野衆議院事務総長並びに参考人に対し質疑を行いました。

（参考人）東京電力株式会社代表執行役社長

廣瀬直己君

（質疑者及び主な質疑内容）

津島 淳君（自民）

- ・米国の原子力規制委員会（NRC）の活動原則で掲げられている「効率性」及び「信頼性」が、我が国の原子力規制委員会では掲げられていない。これについての田中原子力規制委員会委員長（以下「田中委員長」という。）の見解を伺いたい。
- ・原子力規制行政を進める上では、優秀な人材確保が必要であるが、原子力に関する大学及び大学院の入学人数及び学生の原子力関連企業への応募状況について文部科学省に伺いたい。

勝沼 栄明君（自民）

- ・2008 年改訂の学習指導要領によって 30 年ぶりに復活した放射線に関する教育の実施に関連して、文部科学省が作成した副読本の活用状況、実験装置を使った授業の実態及び指導を行う教員に対する研修等の支援策はどのようになっているのか、同省に伺いたい。
- ・事実に基づいた放射線に関する教育を子どもだけでなく大人にも行い、正しい知識をもって正しく恐れる態度を醸成することが必要と考えるが、赤池文部科学大臣政務官の見解を伺いたい。

中野 洋昌君（公明）

- ・福井地裁による関西電力高浜原子力発電所 3、4 号機の再稼働差し止めの仮処分決定（以下「福井地裁決定」という。）に対する田中委員長の認識を伺いたい。
- ・自治体による地域防災計画・避難計画の策定を促し、その実効性確保に向けて、国による支援を充実すべきと考えるが、内閣府の見解を伺いたい。

荒井 聰君（民主）

- ・福井地裁決定では、基準地震動の想定甘さ、使用済核燃料保管プールの脆弱性及び新規規制基準の基準自体の甘さを指摘しているが、これに対する田中委員長の見解を伺いたい。
- ・国会における原子力に係る調査機能の充実を図る必要があると考えるが、向大野衆議院事務総長の見解を伺いたい。
- ・原子炉等規制法では例外的な措置である運転開始 40 年の原発の運転延長がなし崩し的に適用されることとならないか資源エネルギー庁に確認したい。また、原発の再稼働よりも、まずは原子力行政に対する信頼を回復することが先決であると考え、この点についても見解を伺いたい。

馬淵 澄夫君（民主）

- ・福島第一原発における汚染水の港湾外流出を東京電力が 1 年近く公表していなかったことが本年 2 月に発覚したが、この東京電力の情報の隠ぺい体質について、田中委員長の所見を伺いたい。
- ・3 月 31 日に変更された「福島第一原子力発電所特定原子力施設に係る実施計画」（以下「福島第一原発の実実施計画」という。）において、社外からの定期的な監視・評価を行うとの方針が打ち出されたが、この監視・評価の仕組みの構築について、原子力規制委員会で検討を行っているのか、あるいは東京電力に対し原子力規制委員会から何らかの指示を行っているのか伺いたい。
- ・東京電力柏崎刈羽原子力発電所の新規規制基準適合性審査の進捗状況及び終了見込みについて田中委員長に伺いたい。また、同原発のフィルター付きベントに関する審査の今後の見通しについても併せて伺いたい。

河野正美君（維新）

- ・原子力問題調査特別委員会設置に係る議院運営委員会の申し合わせにおいて、本委員会に「有識者・専門家の知見を求めるため、諮問機関（アドバイザー・ボード）を設ける」ことが決定されたが、いまだ諮問機関が設けられていない。設置に至らない理由及び協議の現状について吉野原子力問題調査特別委員長に伺いたい。
- ・各原発における使用済核燃料の貯蔵量、貯蔵の余裕度及び貯蔵量が限界に達するまでの稼働可能期間について資源エネルギー庁に伺いたい。また、使用済核燃料の県外貯蔵を立地自治体に約束している原発の有無及び当該約束に関する政府の認識について伺いたい。

初鹿明博君（維新）

- ・福島第一原発における汚染水の港湾外流出問題について、K排水路の排水について原子力規制委員会がもっと積極的に東京電力に対して報告を求めるべきだったとの意見に対する田中委員長の見解を伺いたい。
- ・福島第一原発の実施計画に盛り込まれる前から排水路の水に対する放射性物質濃度の低減対策を講じるべきだったとの意見に対する田中委員長の見解を伺いたい。

藤野保史君（共産）

- ・新規制基準が合理性を欠くものであるとした福井地裁決定に対する内閣官房の受け止め方及び決定文で引用された田中委員長の「基準の適合性を審査した。安全だということは申し上げない。」の発言の解釈について田中委員長に伺いたい。
- ・使用済核燃料の保管の在り方について、ほとんどがプールで保管されている現状で使用済み核燃料の防護は十分であると考えているのか、田中委員長の見解を伺いたい。